

トヨタ純正

室内カーテンセット

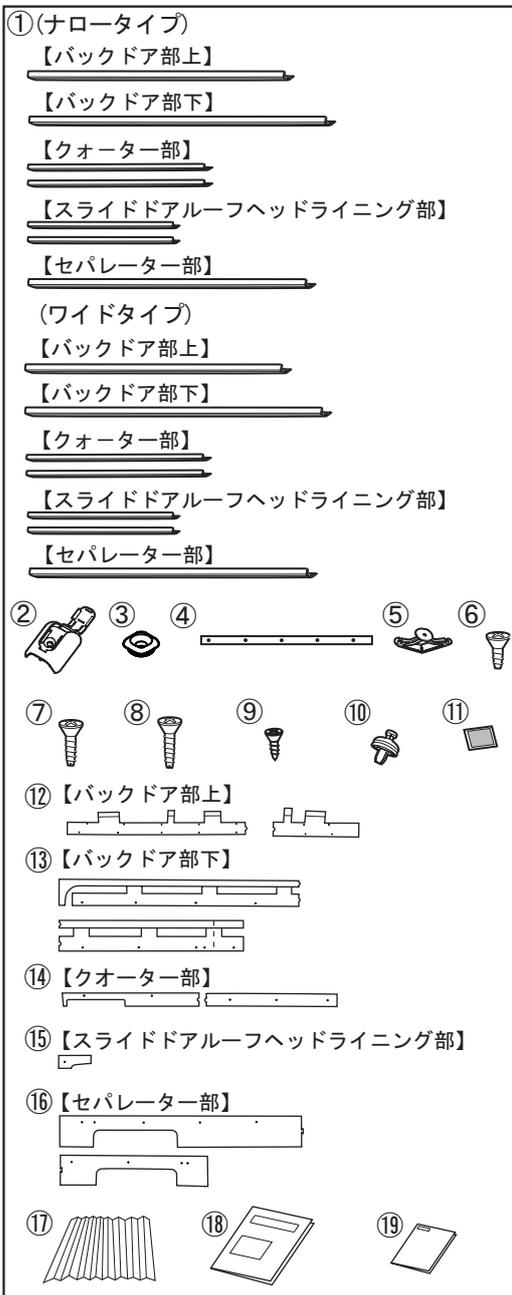
取付要領書

このたびは、トヨタ純正室内カーテンセットをお買いあげいただきありがとうございます。
 本書は、室内カーテンセットの取り付け要領について記載してあります。
 取り付け前に必ずお読みいただき、正しく取り付けを行ってください。
 別紙の「取扱書」は、必ずお客様にお渡しください。

品番

08232-26080	ナロータイプ
08232-26090	ワイドタイプ

構成部品



No	品名	寸法		補給品番	個数		
		ナロータイプ	ワイドタイプ		ナロータイプ	ワイドタイプ	
①	S3レール	バックドア部上	L=1000	L=1070		1	1
		バックドア部下	L=1200	L=1395		1	1
		クォーター部	L=865	L=865		2	2
		スライドドアーフヘッドライニング部	L=695	L=695		2	2
		セパレーター部	L=1140	L=1180		1	1
②	エンドキャップ (グレー)			08232-00001 (1個)	14	14	
③	リング			08232-00006 (1個)	41	42	
④	プレート				2	2	
⑤	樹脂アンカー (トグラ)			08622-00261 (1個)	17	17	
⑥	皿タッピング	M4×10			14	15	
⑦		M4×14			10	10	
⑧		M4×16		08622-00723 (1個)	17	17	
⑨		M3×10			14	14	
⑩		樹脂ホック (グレー)	セパセット用			6	4
	リヤセット用			08232-00003 (1個)	16	16	
⑪	粘着テープ付マジックテープ (グレー)				6	6	
⑫	型紙	バックドア部上			1	1	
⑬		バックドア部下			1	1	
⑭		クォーター部			1	1	
⑮		スライドドアーフヘッドライニング部			1	1	
⑯		セパレーター部			1	1	
⑰	リヤカーテン生地セット (ナロータイプ)			08232-26015	1	-	
	リヤカーテン生地セット (ワイドタイプ)			08232-26025	-	1	
	セパカーテン生地セット (ナロータイプ)			08232-26016	1	-	
	セパカーテン生地セット (ワイドタイプ)			08232-26026	-	1	
⑱	取付要領書				1	1	
⑲	取扱書				1	1	

取付に必要な工具等

電動ドリル、ドリル刃(φ3.0・φ6.0)、プラスドライバー、マイナスドライバー、マーキングペン、コンベックス、マスキングテープ、リムーバー、保護メガネ、クリップリムーバー、養生テープ

この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

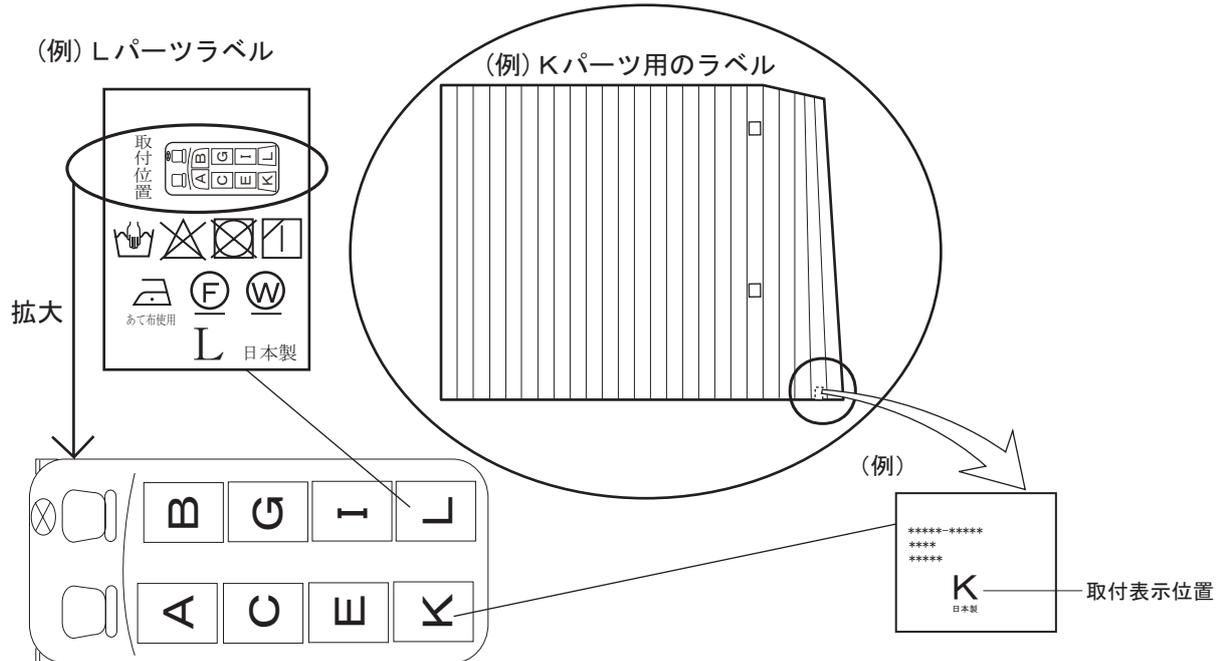
 **注意**・・・注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車を損傷するなどのおそれがあります。

 **アドバイス**・・・スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

 **アドバイス**

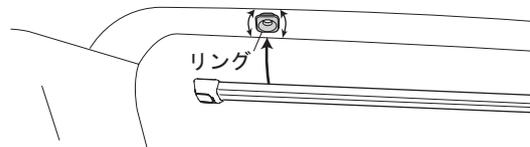
<カーテン生地を取り付け>

・生地には取付位置を示すラベルが縫い付けられています。尚、ラベルの付いている方が生地の下側です。



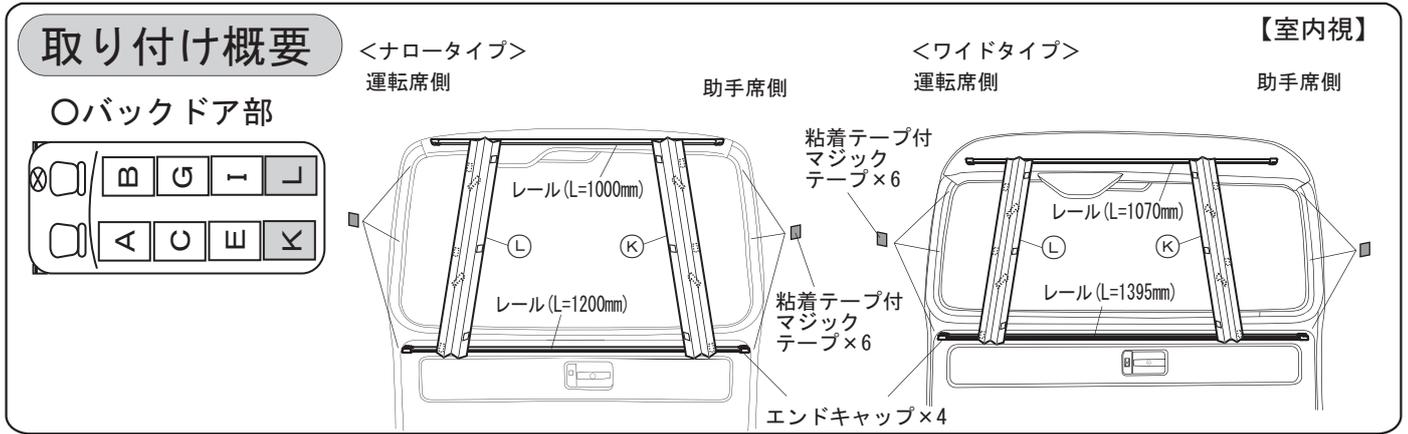
 **アドバイス**

- ・クォーター部、スライドドアーフヘッドライニング部の助手席側レール取り付けの際は、型紙は裏返して使用してください。
- ・リングへレールを嵌め込む際、レールが嵌まりにくい場合は、リムーバー等でリングを動かして向きを調整してください。



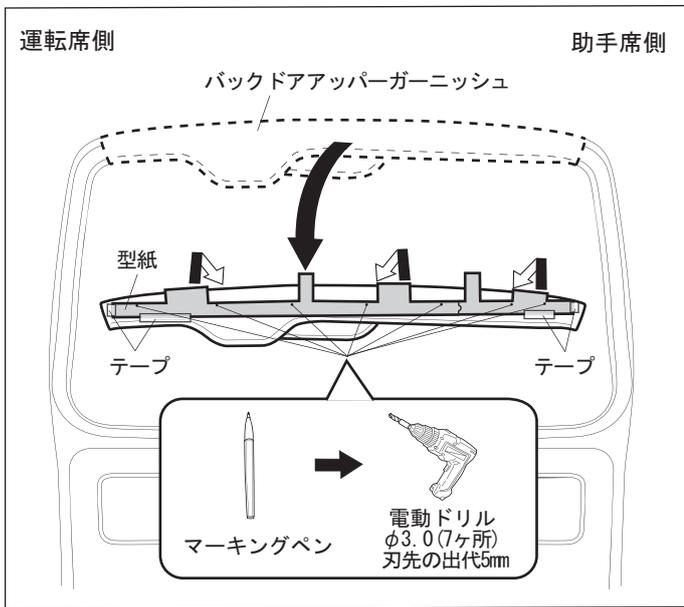
例：クォーター部

【バックドア部の取り付け】



取り付け要領

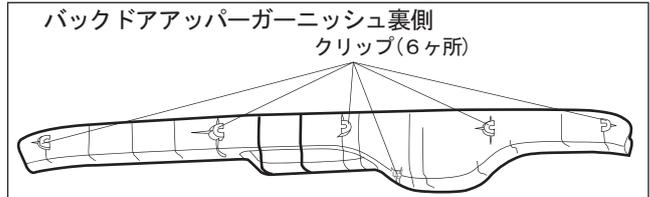
1. バックドア部の取り付け



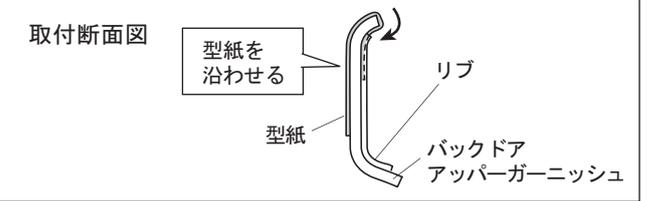
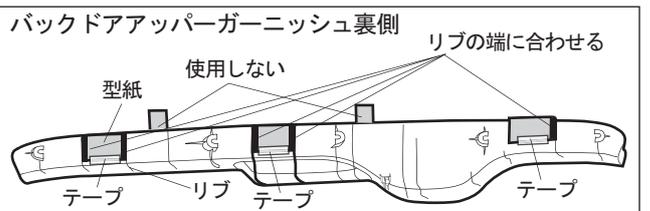
注意
ナロータイプとワイドタイプの穴開け位置が異なりますので、型紙に記載されている内容を十分に確認し、作業を行ってください。

◎上レールの取り付け (ナロータイプ)

① 下図のクリップの位置を確認し、バックドアアッパーガーニッシュをリムーバーを使用して、取り外す。

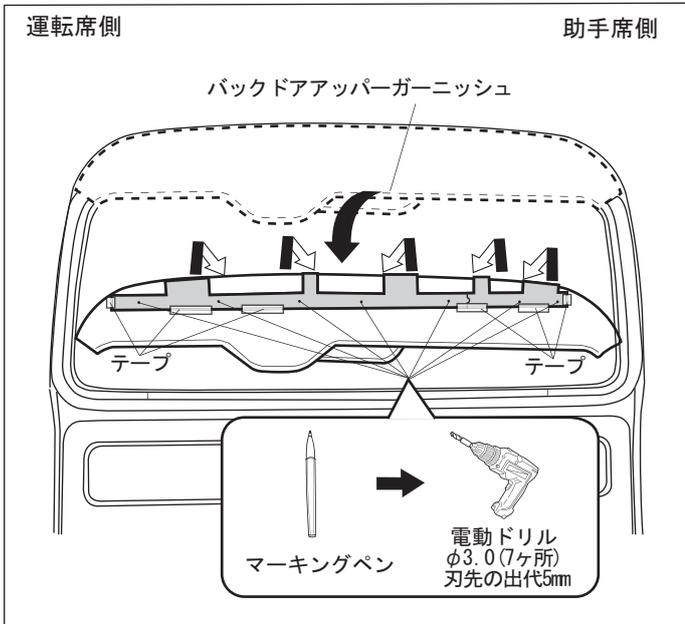
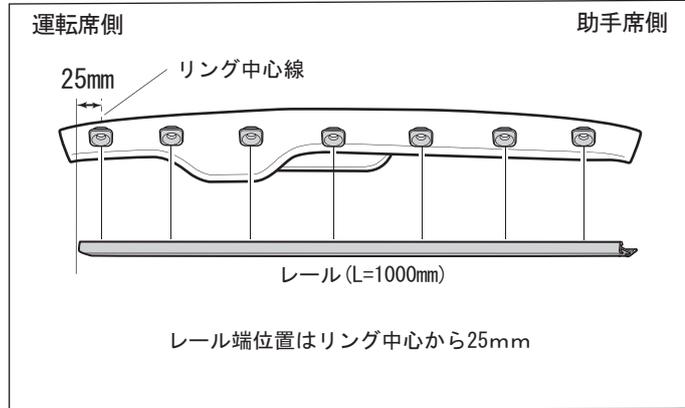
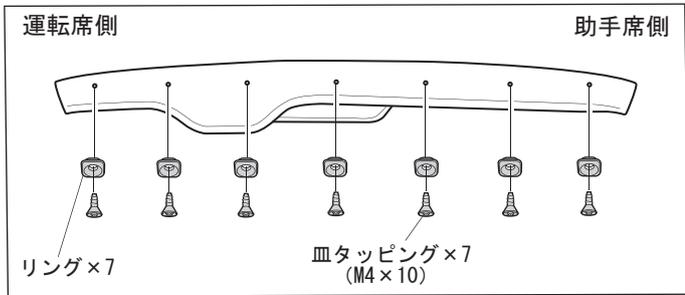


② 型紙をつなぎ合わせ凸部を山折りにし、下図を参考にバックドアアッパーガーニッシュ裏側のリブに合わせ、テープ等で固定し穴越しにマーキングをする。



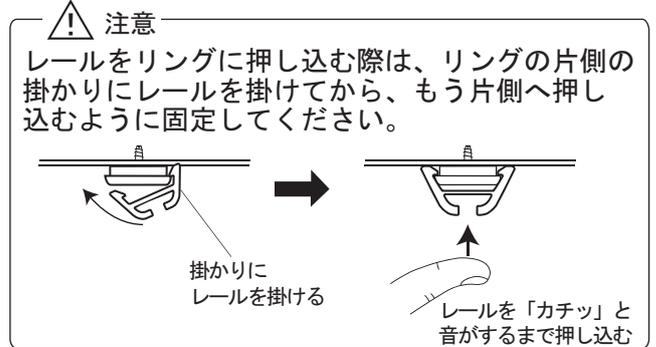
③ マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開けをする。

注意
電動ドリルを使用の際は、保護メガネを着用ください。巻き込み防止の為、ドリル作業時は手袋類は着用しないでください。
必ず、ドリルには突き抜け防止のドリルストッパーを取り付けてから穴開け作業を行なってください。



④穴開け部にリングを皿タッピングにて取り付ける。

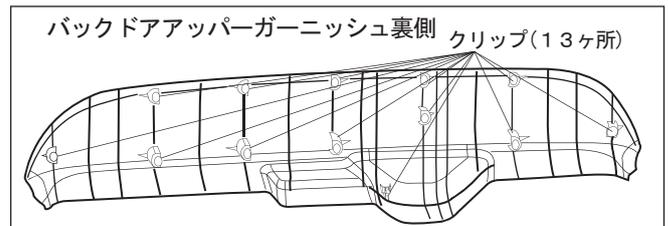
⑤レールをリングに嵌め込む。



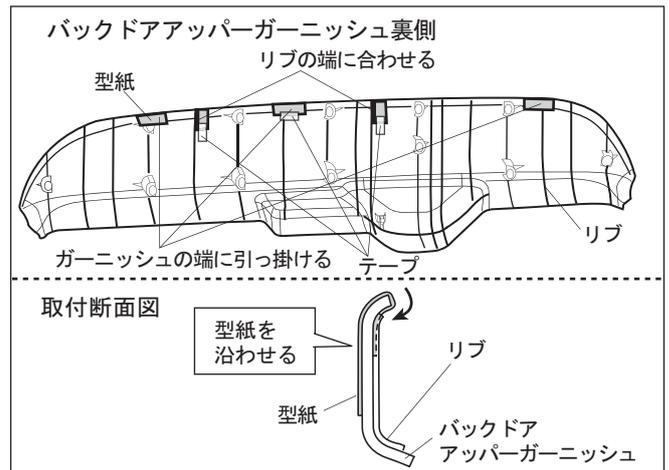
⑥バックドアアッパーガーニッシュを復元する。

◎上レールの取り付け (ワイドタイプ)

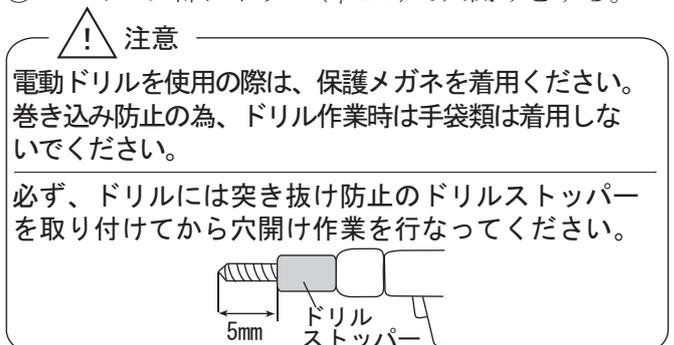
①下図のクリップの位置を確認し、バックドアアッパーガーニッシュをリムーバーを使用して、取り外す。

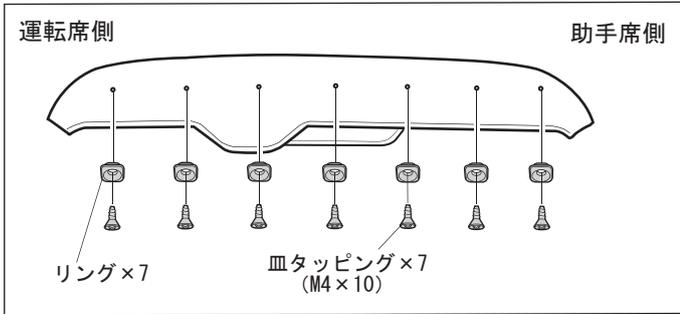


②型紙をつなぎ合わせ凸部を山折りにし、下図を参考にバックドアアッパーガーニッシュ裏側のリブに合わせ、テープ等で固定し穴越しにマーキングをする。

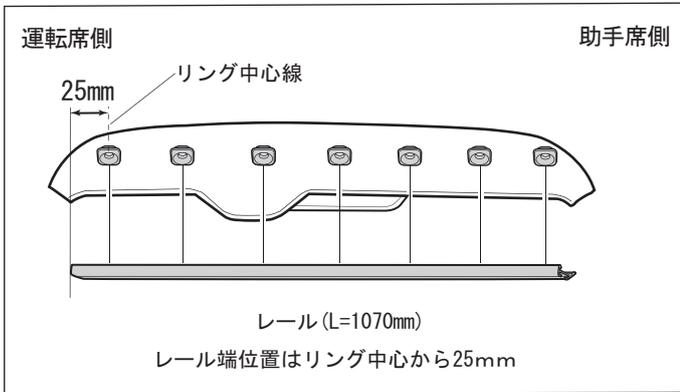


③マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開けをする。

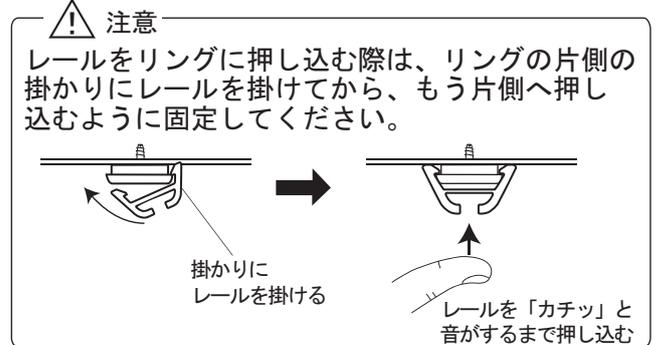




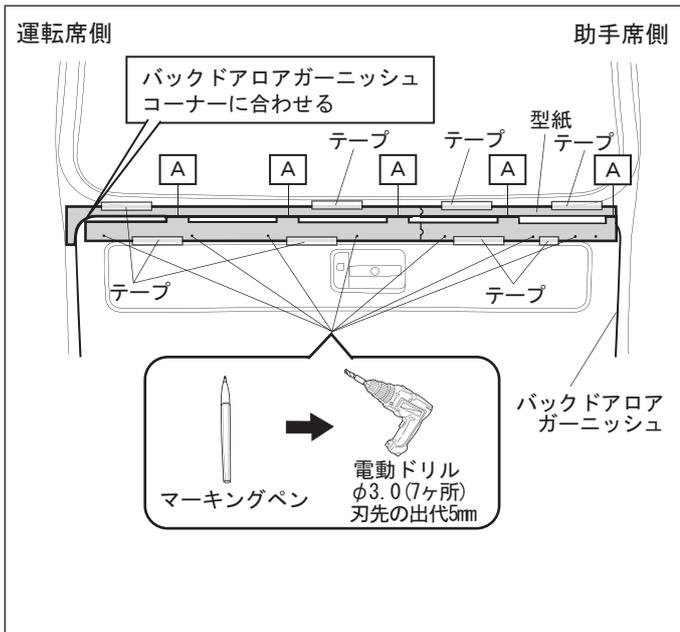
④穴開け部にリングを皿タッピングにて取り付ける。



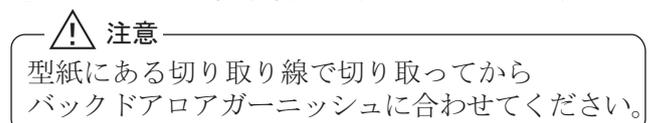
⑤レールをリングに嵌め込む。



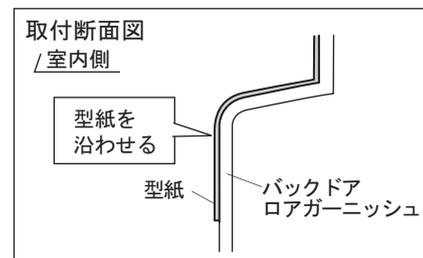
⑥バックドアアッパーガーニッシュを復元する。



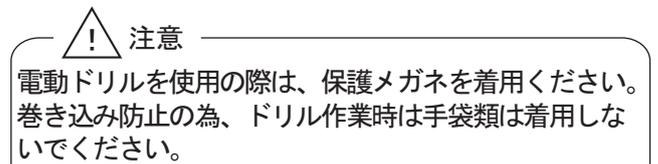
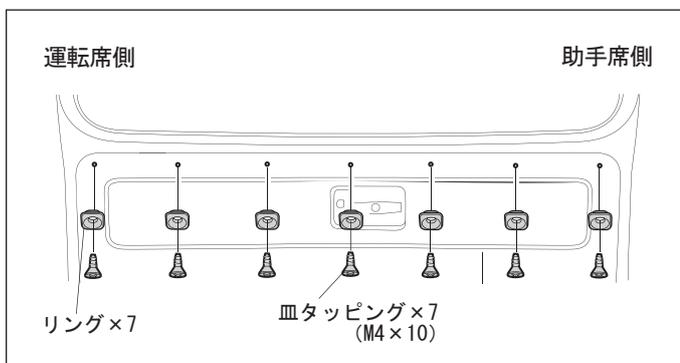
◎下レールの取り付け (ナロータイプ)



①型紙をつなぎ合わせA部を谷折りにし、バックドアアッパーガーニッシュの運転席側コーナーを基準として型紙を合わせ、テープ等で固定しナロータイプの穴位置にマーキングする。



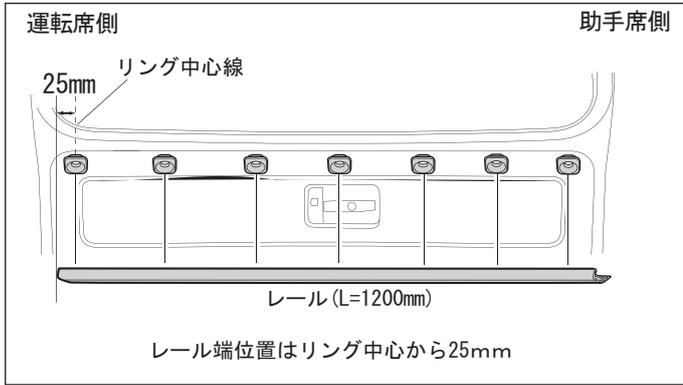
②マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開けをする。



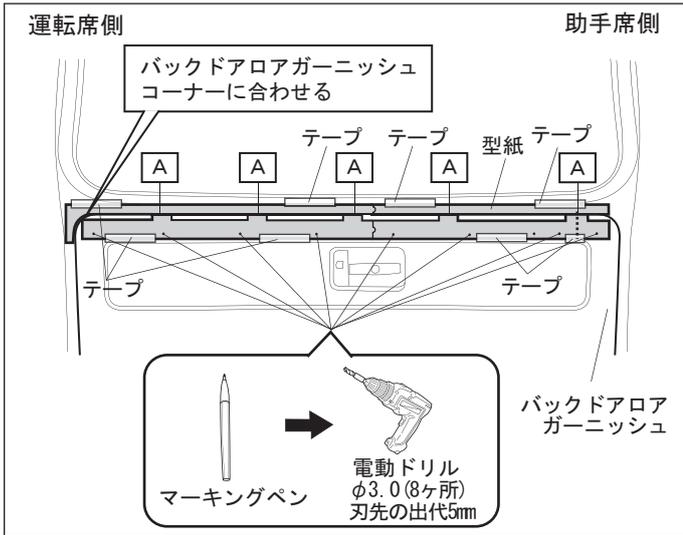
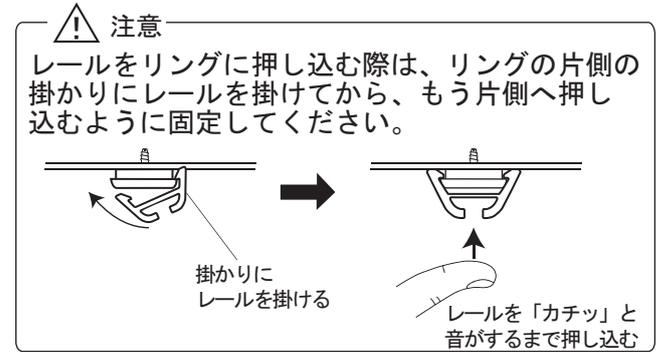
必ず、ドリルには突き抜け防止のドリルストッパーを取り付けてから穴開け作業を行なってください。



③穴開け部にリングを皿タッピングにて取り付ける。

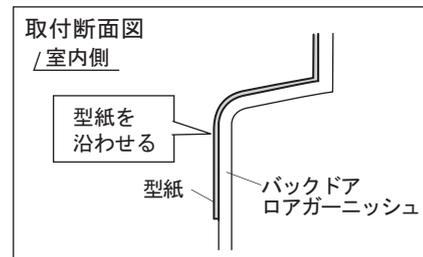


④レールをリングに嵌め込む。

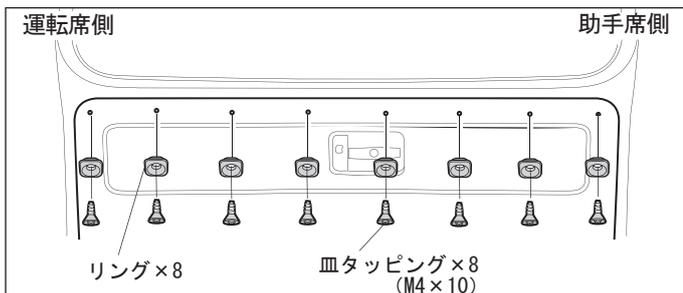
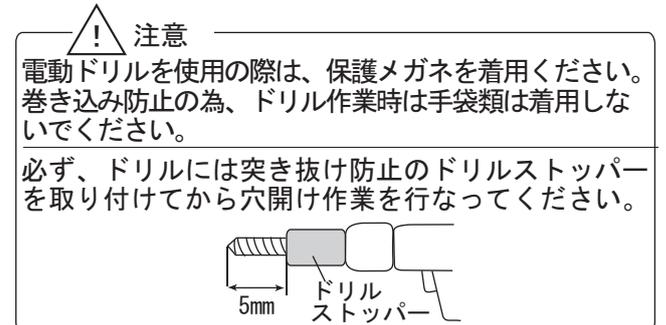


◎下レールの取り付け (ワイドタイプ)

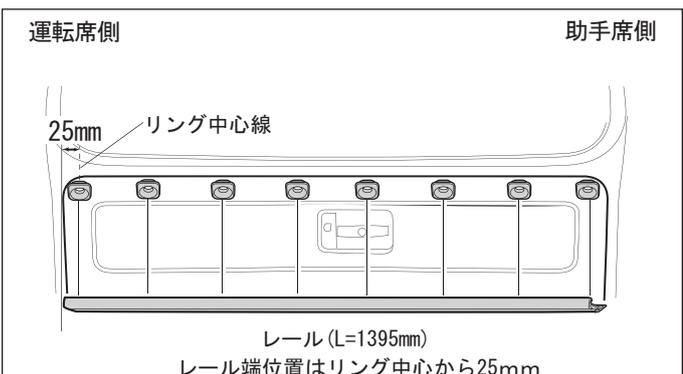
①型紙をつなぎ合わせA部を谷折りにし、バックドアロアガーニッシュの運転席側コーナーを基準として型紙を合わせ、テープ等で固定しワイドタイプの穴位置にマーキングする。



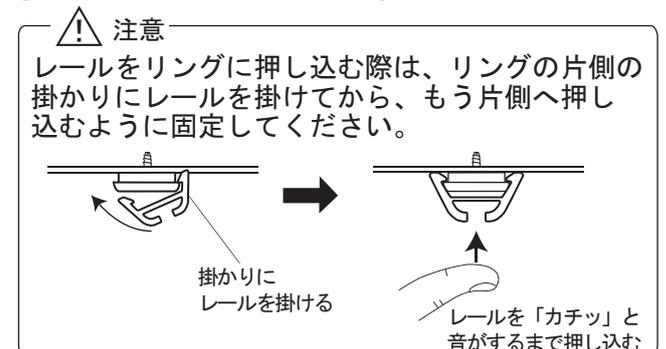
②マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開けをする。

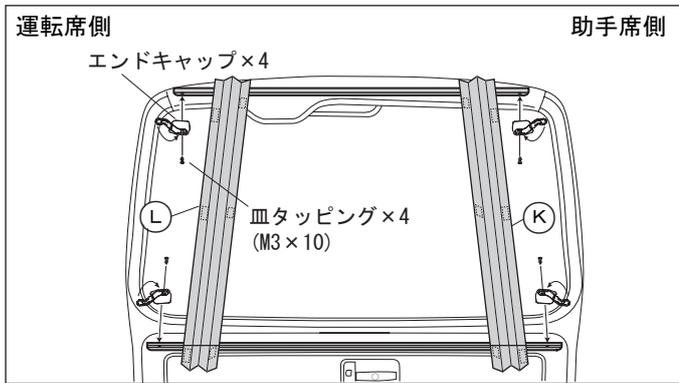


③穴開け部にリングを皿タッピングにて取り付ける。



④レールをリングに嵌め込む。

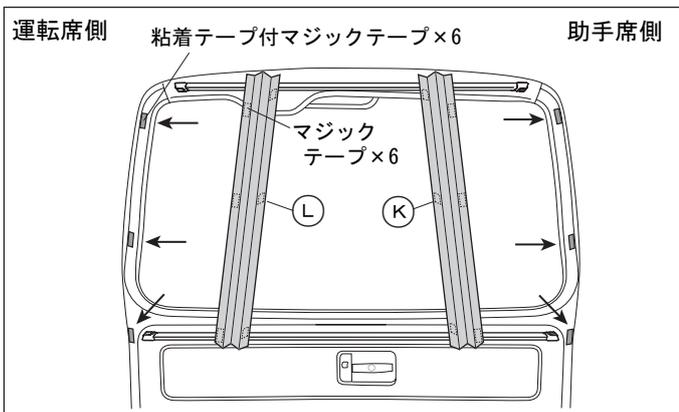
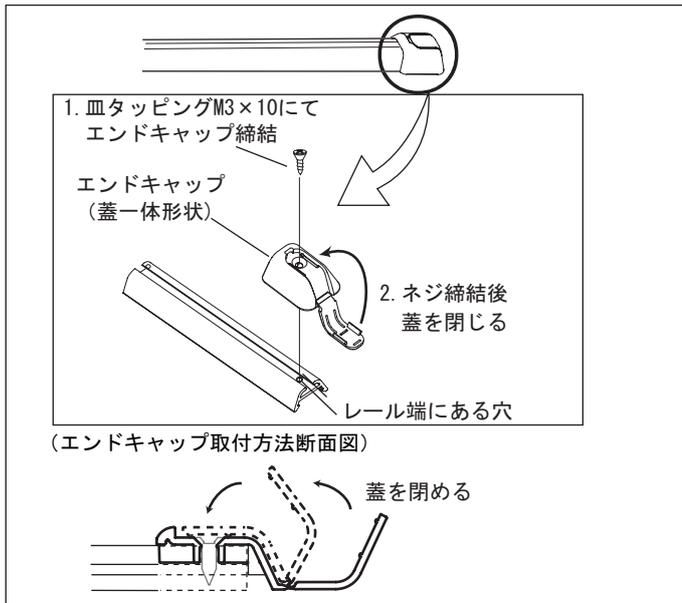




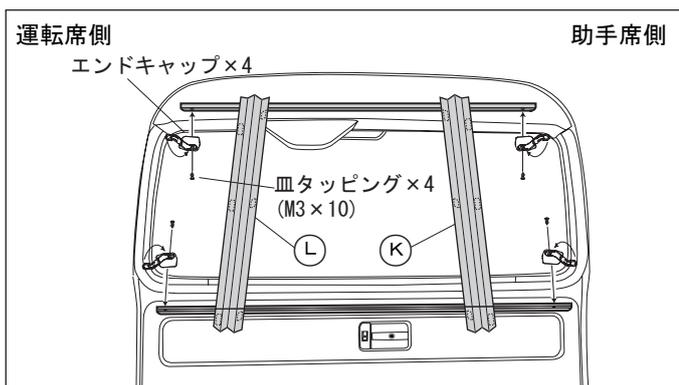
◎カーテン生地・固定具の取り付け (ナロータイプ)

- ①左図を参考に取り付けたレールにカーテン生地を組み付ける。
- ②レール両端にある穴へ皿タッピングでエンドキャップを取り付ける。
- ③エンドキャップに一体になっている蓋を閉じる。(蓋部に付いている2ヶ所のツメをエンドキャップ本体にある長穴へかける)

<エンドキャップ取り付け>



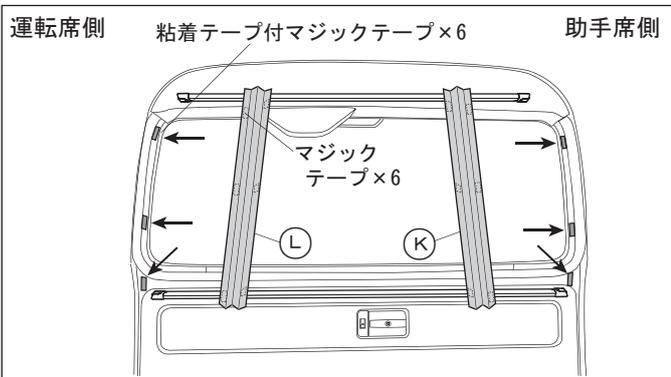
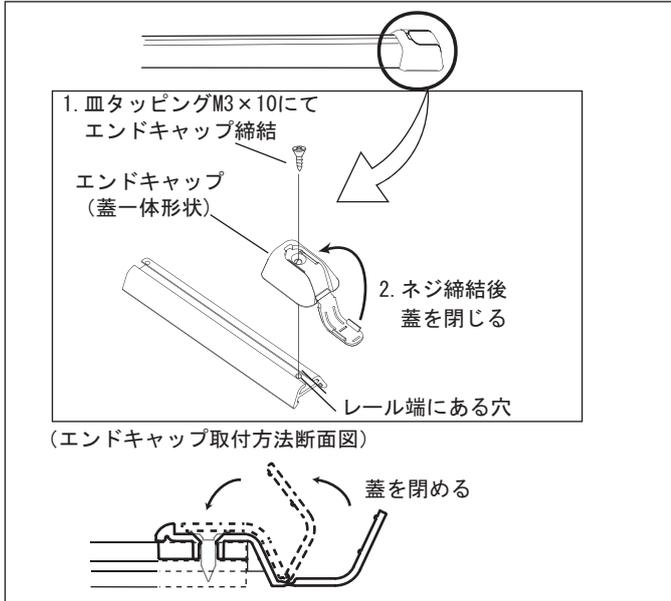
- ④左図を参考に生地縫付けられているマジックテープより現物合わせにてマーキングをする。
- ⑤マーキング部に粘着テープ付マジックテープを貼付する。



◎カーテン生地・固定具の取り付け (ワイドタイプ)

- ①左図を参考に取り付けたレールにカーテン生地を組み付ける。
- ②レール両端にある穴へ皿タッピングでエンドキャップを取り付ける。
- ③エンドキャップに一体になっている蓋を閉じる。(蓋部に付いている2ヶ所のツメをエンドキャップ本体にある長穴へかける)

<エンドキャップ取り付け>



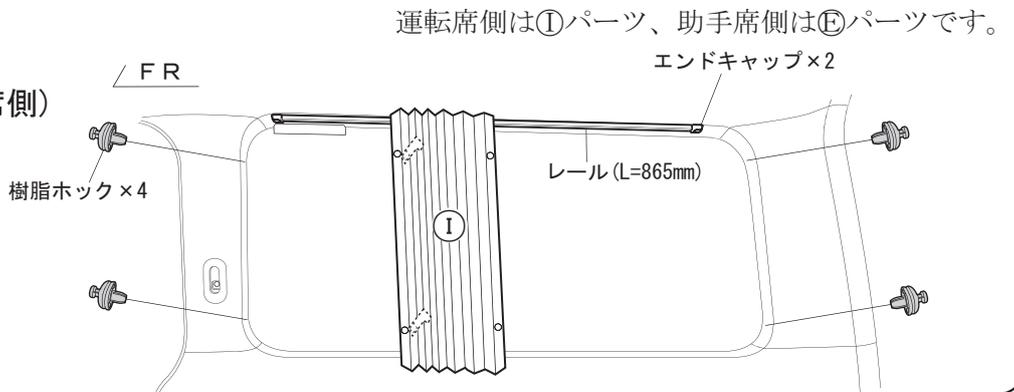
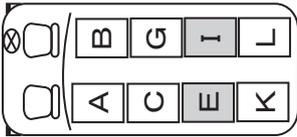
④左図を参考に生地に縫付けられているマジックテープより現物合わせにてマーキングをする。

⑤マーキング部に粘着テープ付マジックテープを貼付する。

【クォーター部の取り付け】

取り付け概要

○クォーター部 (運転席側)



運転席側は①パーツ、助手席側は⑤パーツです。

エンドキャップ×2

レール (L=865mm)

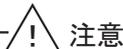
樹脂ホック×4

FR

(助手席側も運転席側と同様の手順で取り付けてください。)

⑤レールの取り付け

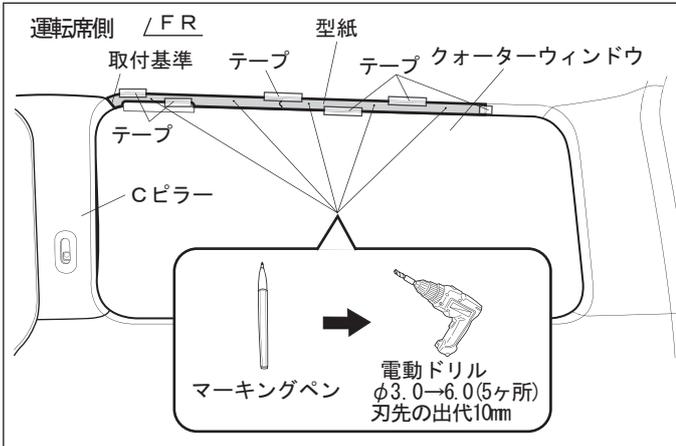
- ①型紙をつなぎ合わせ、Cピラーを基準とし、型紙を窓に突き当て、テープ等で固定しマーキングをする。
- ②マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開け後、ドリル(φ6.0)で穴開けする。

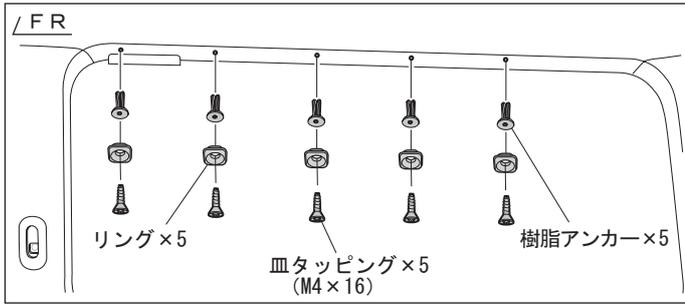


注意

電動ドリルを使用の際は、保護メガネを着用ください。巻き込み防止の為、ドリル作業時は手袋類は着用しないでください。

必ず、ドリルには突き抜け防止のドリルストッパーを取り付けてから穴開け作業を行なってください。

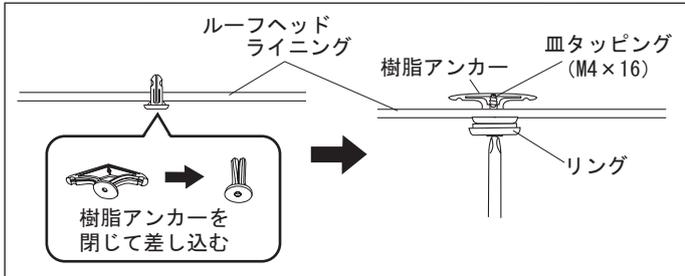
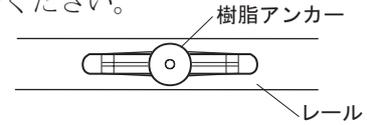




③穴開け部に樹脂アンカーを差し込み、皿タッピングにてリングを取り付ける。

⚠ 注意

樹脂アンカーをレールに対して平行に開くように差し込んでください。



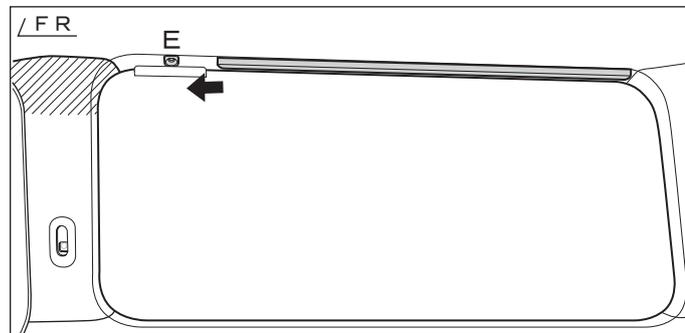
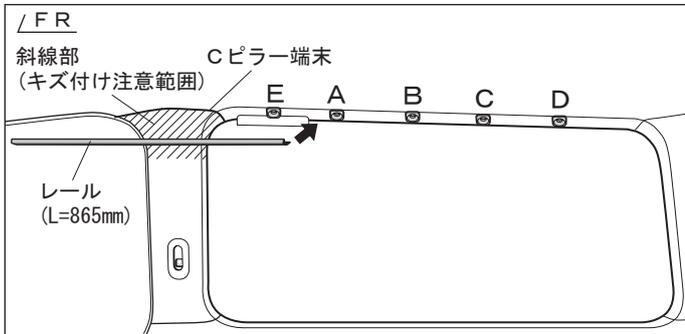
④Aのリングからレールを通す。

⚠ 注意

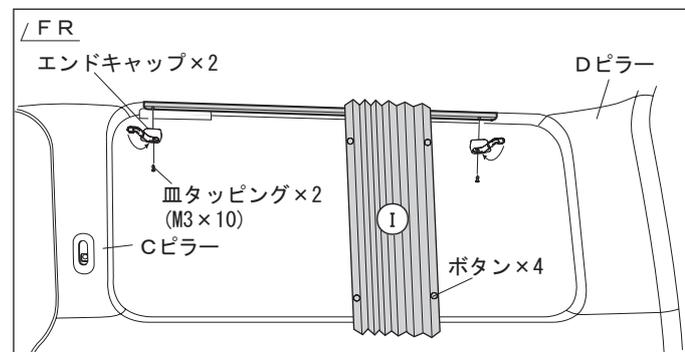
レールをリングにすべり込ませる際、レールの角で車両をキズ付けないよう左図の斜線部の範囲にマスキングテープを貼り作業してください。

⚠ 注意

左図アルファベット順にレールをリングへ通してください。



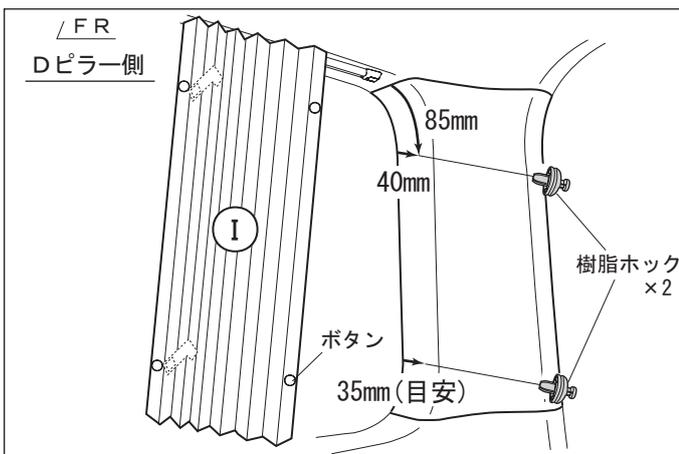
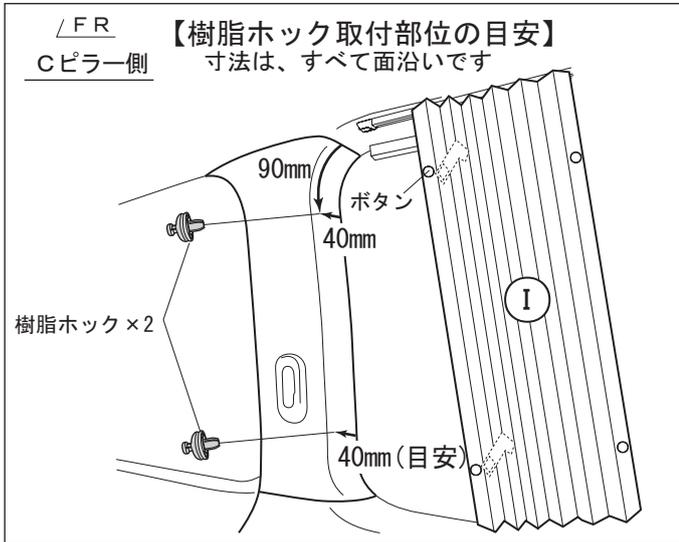
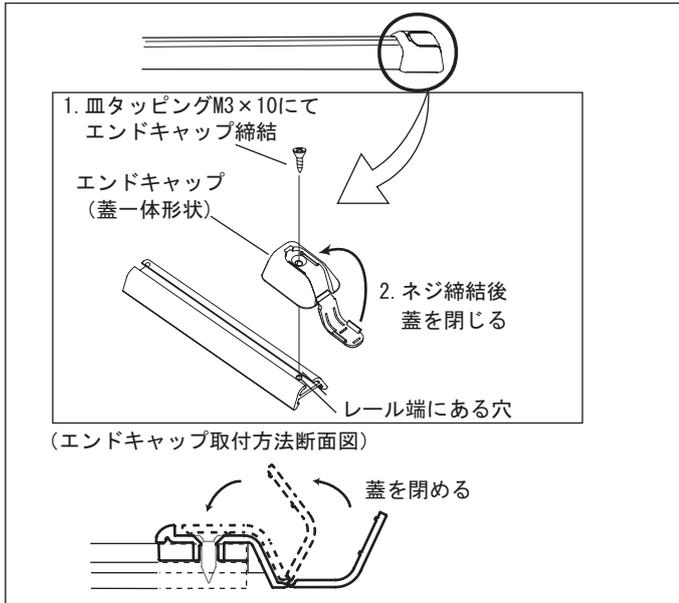
⑤左図の状態から車両前方へレールをスライドさせEのリングへレールを通す。



◎カーテン生地・固定具の取り付け

- ①左図を参考に取付けたレールにカーテン生地を組み付ける。
- ②レール両端にある穴へ皿タッピングでエンドキャップを取り付ける。
- ③エンドキャップに一体化している蓋を閉じる。(蓋部に付いている2ヶ所のツメをエンドキャップ本体にある長穴へかける)

<エンドキャップ取り付け>



- ④左図を参考に取り付け位置をマーキングする。
- ⑤マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開け後
ドリル(φ6.0)で穴開けする。

注意

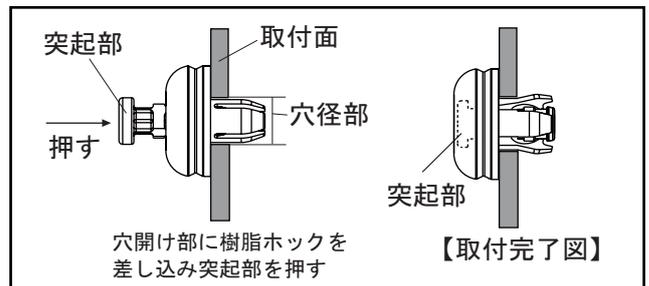
電動ドリルを使用の際は、保護メガネを着用ください。
巻き込み防止の為、ドリル作業時は手袋類は着用しないでください。

必ず、ドリルには突き抜け防止のドリルストッパー
を取り付けてから穴開け作業を行なってください。

5mm

ドリル
ストッパー

- ⑥穴開け部に樹脂フックを差し込み突起部を押し込む。



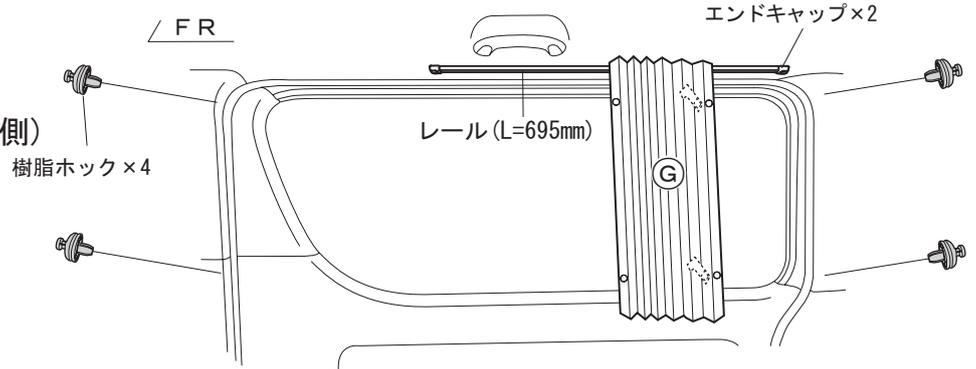
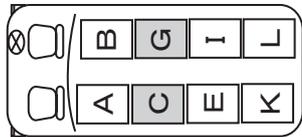
- ⑦取付けた樹脂フックに生地を固定する。

【スライドドアーフヘッドライニング部の取り付け】

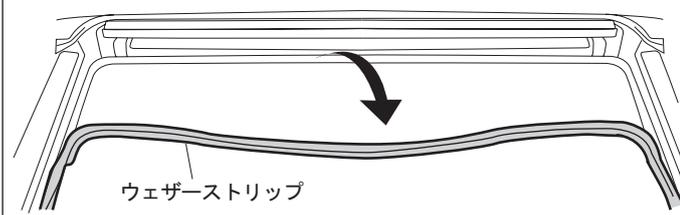
取り付け概要

運転席側は◎パーツ、助手席側は○パーツです。

○スライドドア
ーフヘッド
ライニング部(運転席側)



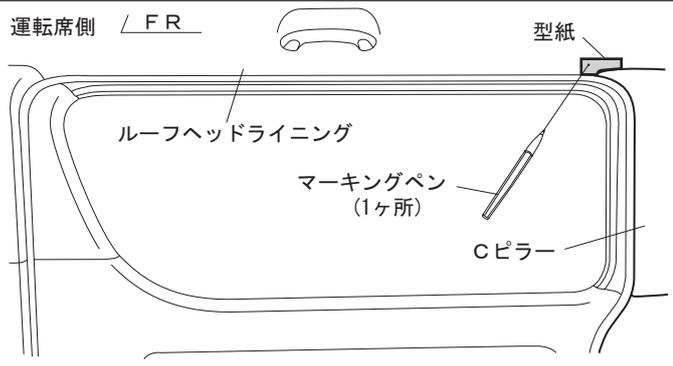
【外から見た図】



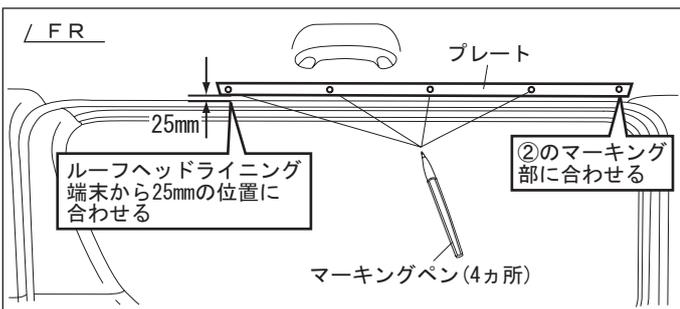
(助手席側も運転席側と同様の手順で取り付けてください。)

◎レールの取り付け

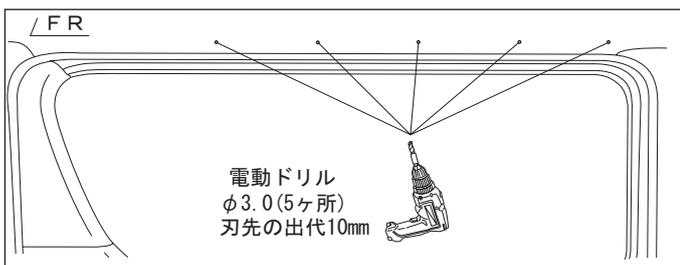
①スライドドアを開け、ウェザーストリップを外す。



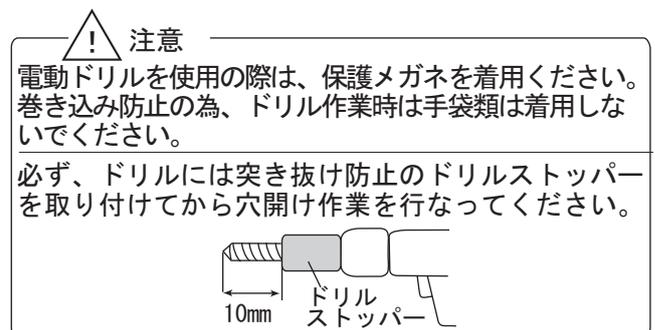
②Cピラーに型紙を合わせ、テープ等で固定しマーキングをする。

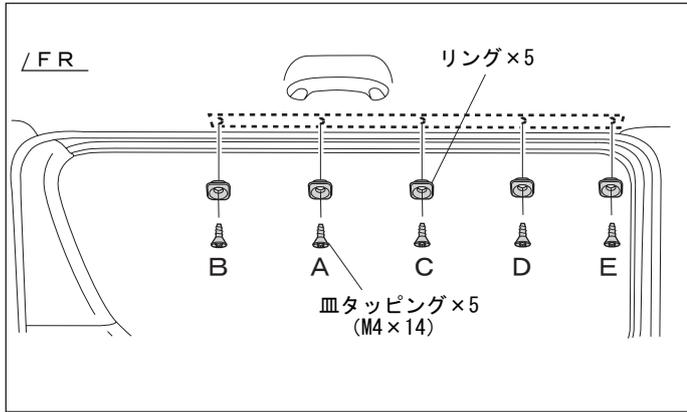


③左図を参考にプレートを合わせ、マーキングをする。



④プレートを取り外し、マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開けする。





- ⑤プレートを穴開け位置に合わせ、ルーフヘッドライニングの裏側へ上図の向きを参考に入れる。
- ⑥左図を参考に、リングを皿タッピングにて仮締めする。
- ⑦リングがルーフヘッドライニング端末と平行になるように調整しながら皿タッピングを本締めする。

注意
 始めから本締めするとリングがきれいに取り付けられない為、
 レールが嵌め込みにくくなってしまいます。

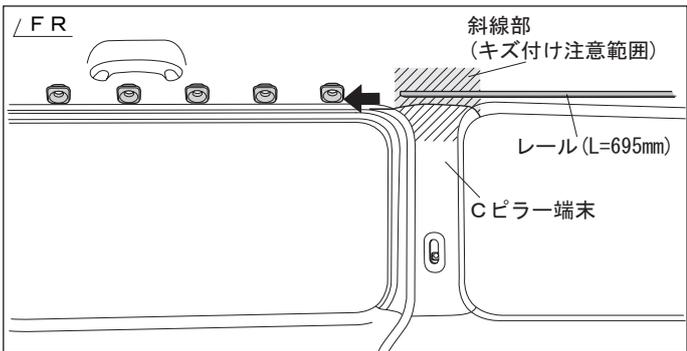
注意
 作業し易いよう、左図アルファベット順に取り付けて
 ください。

アドバイス

- ルーフヘッドライニング端末を下げて、プレートの穴位置とルーフヘッドライニングの穴位置を確認しながら固定してください。

【外から見た図】

- リングは左図に示した順番A～Eで固定すると取り付けやすくなります。

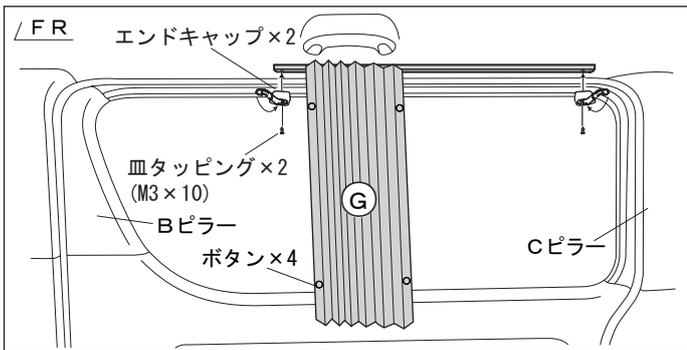


- ⑧車両後方Cピラー側からレールをすべてのリングにすべり込ませる。

注意
 レールをリングにすべり込ませる際、レールの角で
 車両をキズ付けないよう左図の斜線部の範囲に
 マスキングテープを貼り作業してください。

注意
 レールをリングに押し込む際は、リングの片側の
 掛かりにレールを掛けてから、もう片側へ押し
 込むように固定してください。

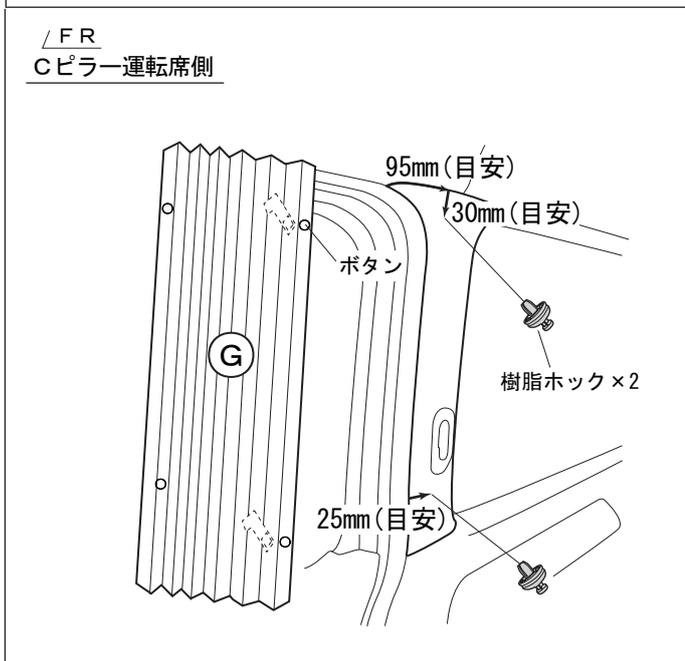
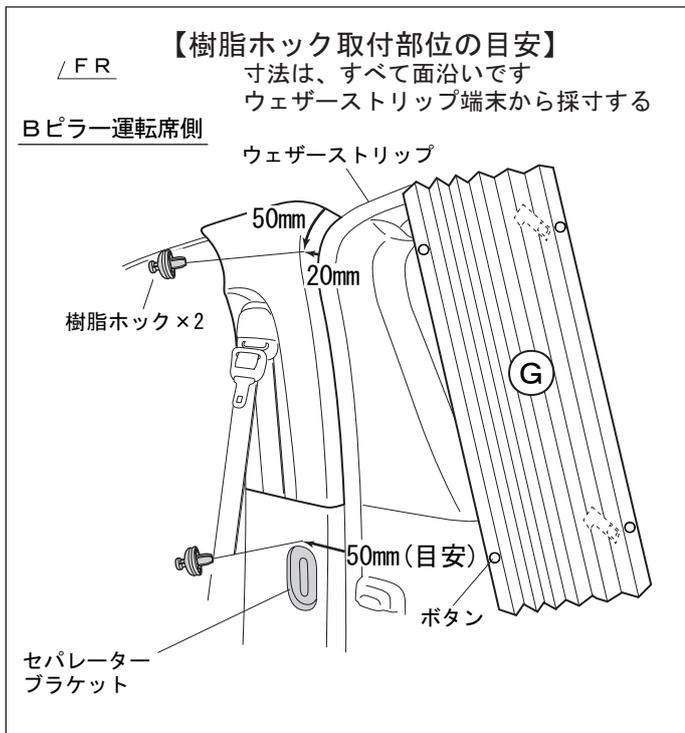
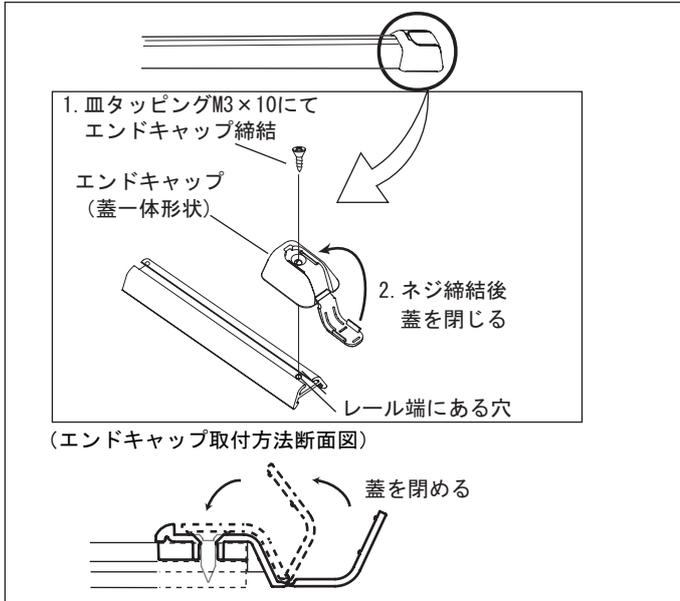
掛かりにレールを掛ける → レールを「カチッ」と音がするまで押し込む



◎カーテン生地・固定具の取り付け

- ①左図を参考にカーテン生地を取り付けたレールにランナーを取り付ける。
- ②レール両端にある穴へ皿タッピングでエンドキャップを取り付ける。
- ③エンドキャップに一体になっている蓋を閉じる。(蓋部に付いている2ヶ所のツメをエンドキャップ本体にある長穴へかける)

<エンドキャップ取り付け>



⚠ 注意

Bピラーのホック下側のみ位置及び取付方法が
右側(運転席側)と左側(助手席側)で異なります。
※Bピラー上側とCピラーのホック位置は右側
(運転席側)と左側(助手席側)で共通です。

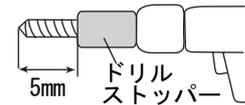
《運転席側》

- ④ウエザーストリップを復元する。
- ⑤左図を参考に取り付け位置をマーキングする。
- ⑥マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開け後
ドリル(φ6.0)で穴開ける。

⚠ 注意

電動ドリルを使用の際は、保護メガネを着用ください。
巻き込み防止の為、ドリル作業時は手袋類は着用しな
いでください。

必ず、ドリルには突き抜け防止のドリルストッパー
を取り付けてから穴開け作業を行なってください。



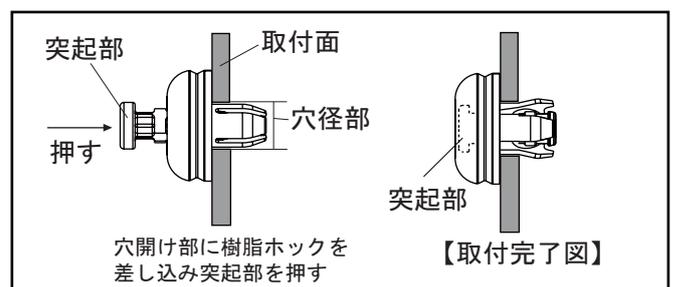
⚠ 注意

Cピラーへホック取付けの穴開けをする際は
Bピラーへのホック取付けを行った際に、
Bピラーへ生地を固定し、生地の張り具合を
確認してから穴開け位置(寸法)を決めて下さい。

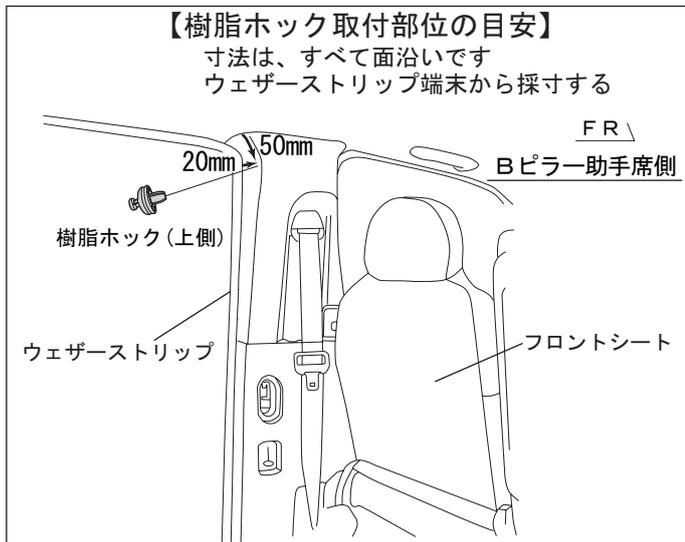
⚠ 注意

Bピラー下側の樹脂ホックがセパレーター
ブラケットに入らないように調整してください。

- ⑦穴開け部に樹脂ホックを差し込み突起部を押し込む。



- ⑧取り付けした樹脂ホックに生地を固定する。



《助手席側》

! 注意

ウェザーストリップを復元されているか確認してください。

- ⑨左図を参考に取り付け位置をマーキングする。
- ⑩マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開け後ドリル(φ6.0)で穴開ける。

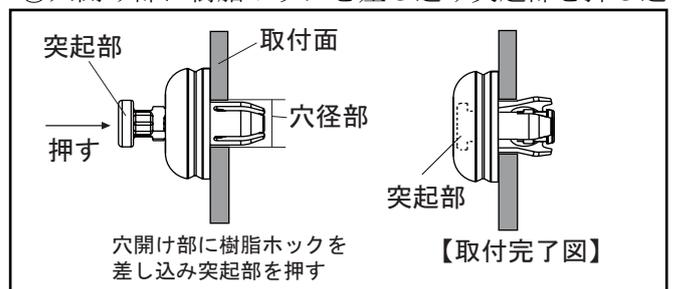
! 注意

電動ドリルを使用の際は、保護メガネを着用ください。巻き込み防止の為、ドリル作業時は手袋類は着用しないでください。

必ず、ドリルには突き抜け防止のドリルストッパーを取り付けてから穴開け作業を行なってください。



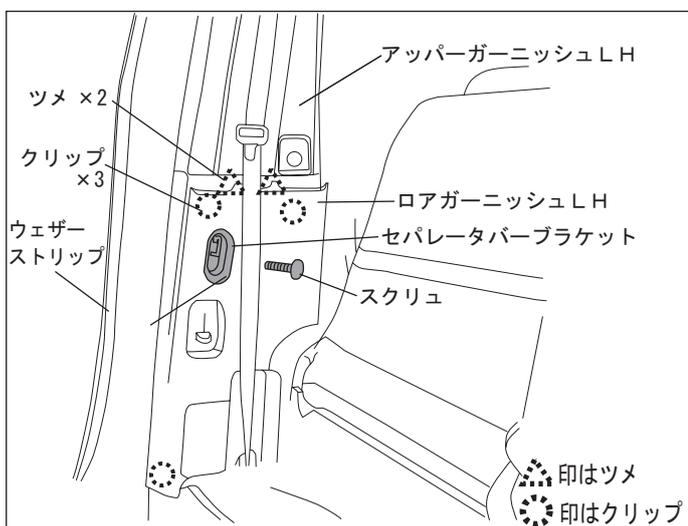
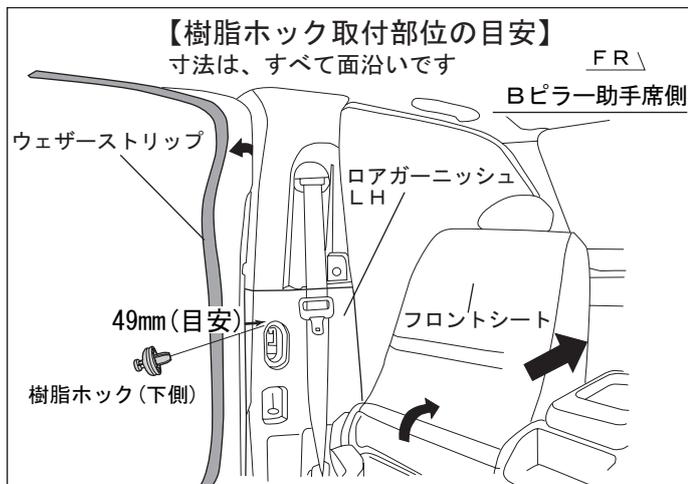
- ⑪穴開け部に樹脂ホックを差し込み突起部を押し込む。



- ⑫取り付けた樹脂ホックに生地を固定する。
- ⑬セパレータバーが取り付けられている場合は、セパレータバーを取り外す。
- ⑭フロントシートを一番前側に移動し、前に倒す。
- ⑮ウェザーストリップの一部を左図のように外す。
- ⑯左図を参考に下側ホック位置をロアガーニッシュLH端末からマーキングする。

! 注意

用品アシストグリップが装着されている場合はアシストグリップを外してから採寸を実施し、マーキングを行ってください。カーテン装着後、アシストグリップを復元して下さい。



- ⑰スクリューを外し、セパレータブラケットを取りはずす。(セパレータバー付き車のみ)
- ⑱ツメ(2ヶ所)及びクリップ(3ヶ所)をはずし、ロアガーニッシュLHを浮かす。
- ⑲ロアガーニッシュを浮かせた状態で、マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開け後ドリル(φ6.0)で穴開ける。

! 注意

電動ドリルを使用の際は、保護メガネを着用ください。巻き込み防止の為、ドリル作業時は手袋類は着用しないでください。

必ず、ドリルには突き抜け防止のドリルストッパーを取り付けてから穴開け作業を行なってください。



⚠ 注意

穴開けの際、ワイヤーハーネスが内部にありますので、ワイヤーハーネスの位置を確認して作業を行ってください。

- ⑩穴開け部に樹脂ホックを差し込み突起部を押し込む。
- ⑪車両部品を復元する。
- ⑫取付けた樹脂ホックに生地を固定する。
- ⑬Cピラー側も運転席側と同様な手順で樹脂ホックを取り付ける。
- ⑭ウェザーストリップを復元する。

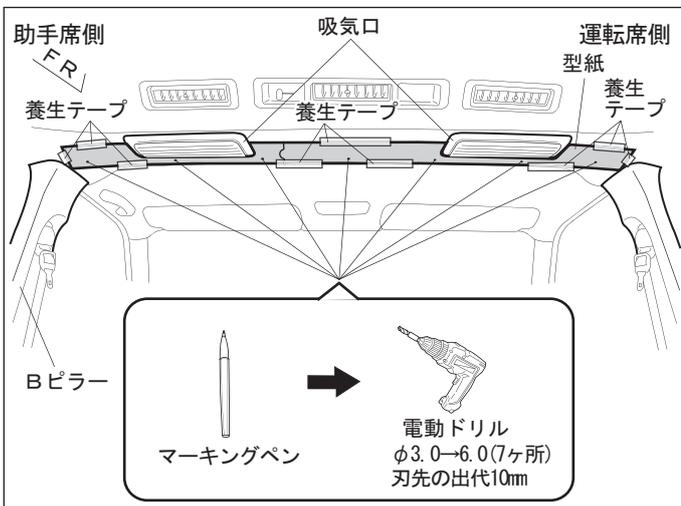
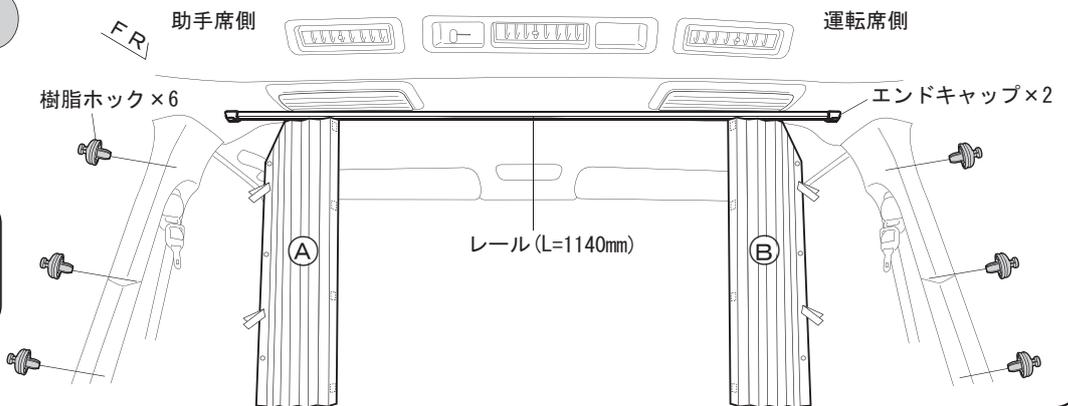
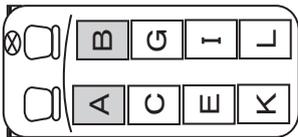
⚠ 注意

Cピラーへホック取付けの穴開けをする際はBピラーへのホック取付けを行った際に、Bピラーへ生地を固定し、生地の張り具合を確認してから穴開け位置(寸法)を決めて下さい。

【セパレーター部(ナロータイプ)の取り付け】

取り付け概要

○セパレーター部
(ナロータイプ)



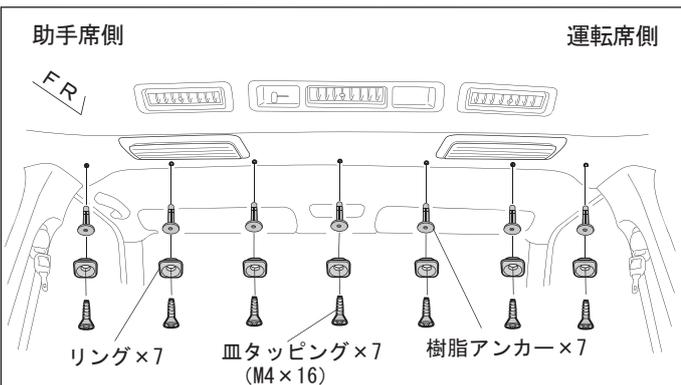
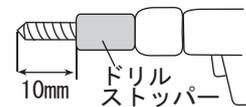
◎レールの取り付け (ナロータイプ)

- ①型紙をつなぎ合わせ吸気口に型紙を合わせ、テープ等で固定しナロータイプ用の穴位置にマーキングをする。
- ②マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開け後、ドリル(φ6.0)で穴開けする。

⚠ 注意

電動ドリルを使用の際は、保護メガネを着用ください。巻き込み防止の為、ドリル作業時は手袋類は着用しないでください。

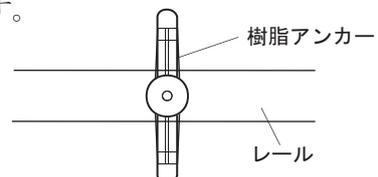
必ず、ドリルには突き抜け防止のドリルストッパーを取り付けてから穴開け作業を行なってください。

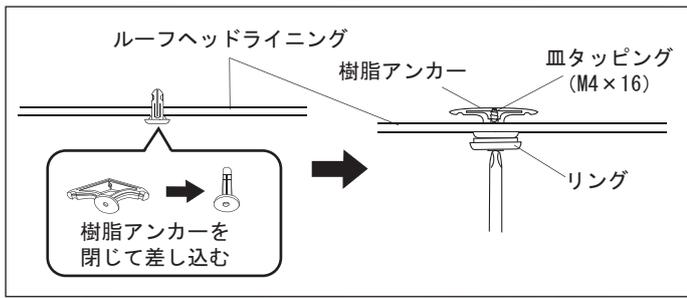


- ③穴開け部に樹脂アンカーをレールに対して直角に開くように差し込み、リングを皿タッピングにて取り付ける。

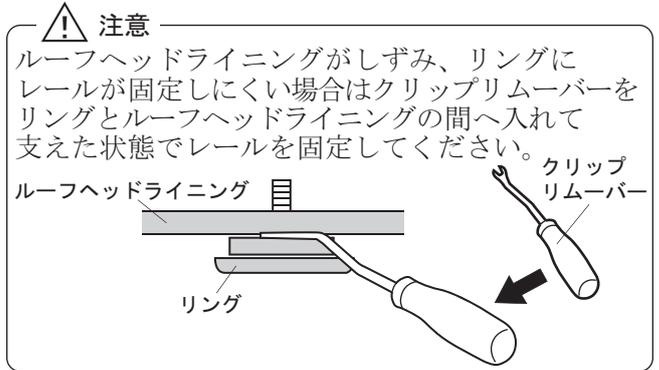
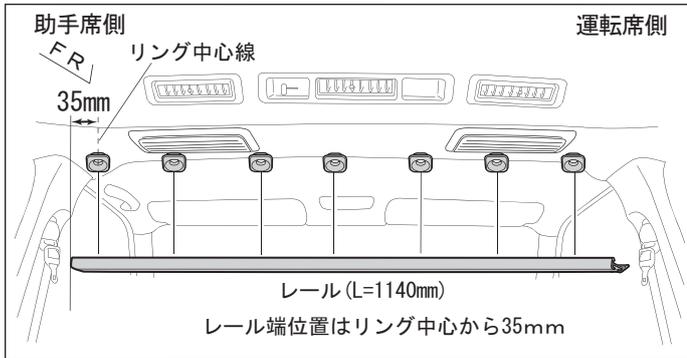
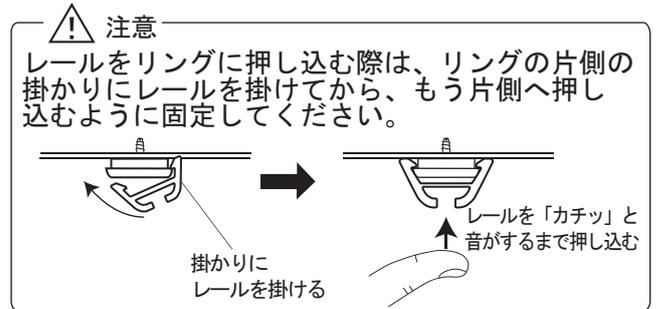
⚠ 注意

樹脂アンカーをレールに対して直角に開くように差し込まないと、ワイヤーハーネス等に干渉します。

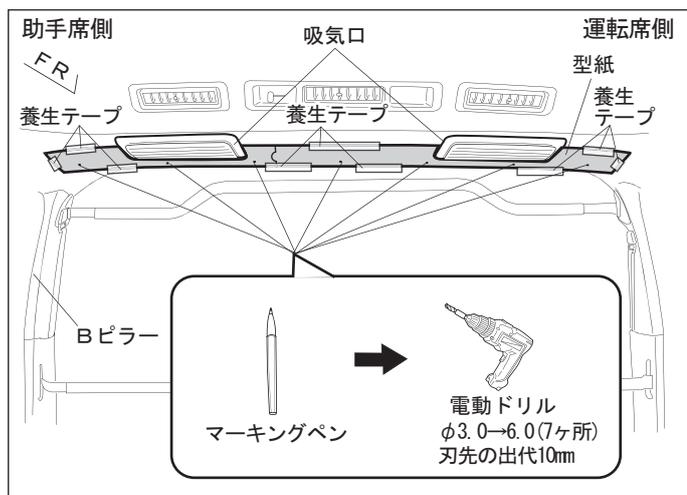
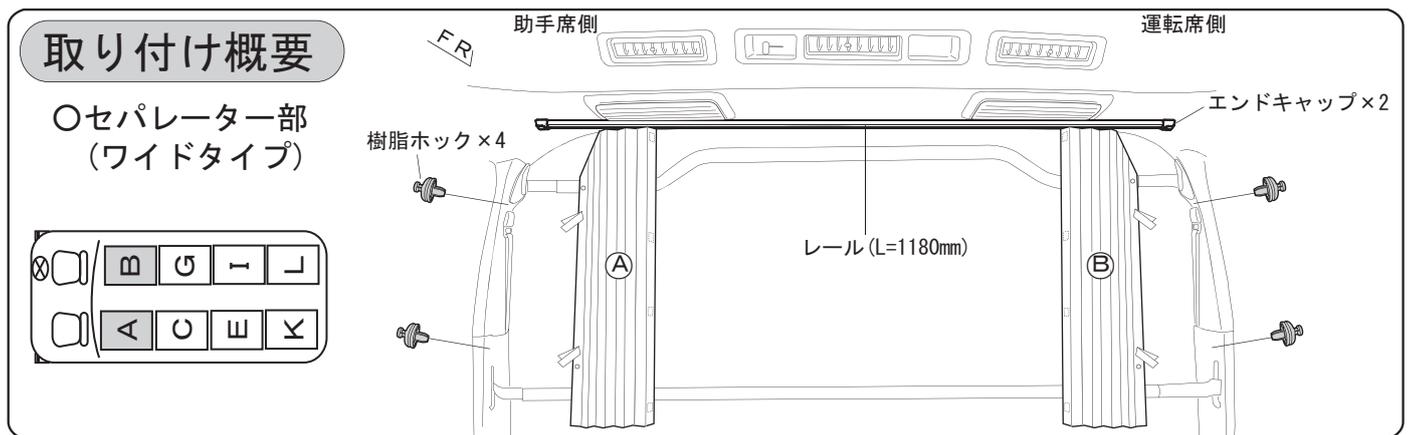




④レールをリングに嵌め込む。

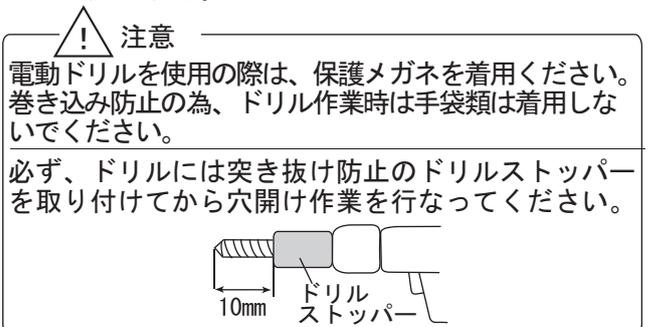


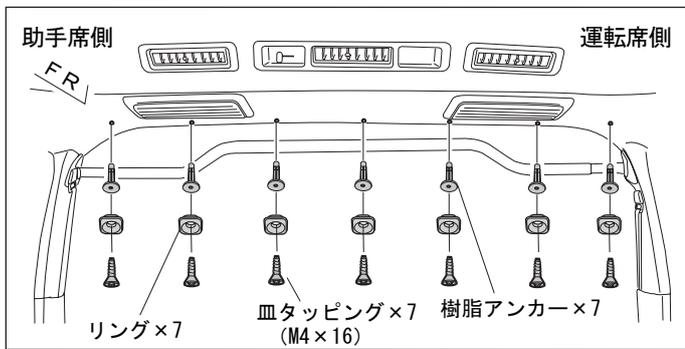
【セパレーター部(ワイドタイプ)の取り付け】



◎レールの取り付け (ワイドタイプ)

- ①型紙をつなぎ合わせ、吸気口に型紙を合わせテープ等で固定し、ワイドタイプ用の穴位置にマーキングをする。
- ②マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開け後ドリル(φ6.0)で穴開けする。

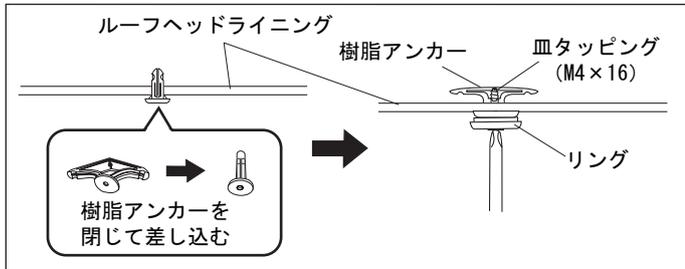
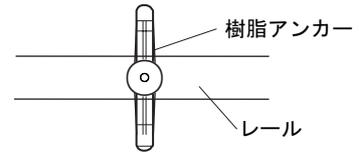




③穴開け部に樹脂アンカーをレールに対して直角に開くように差し込み、リングを皿タッピングにて取り付ける。

注意

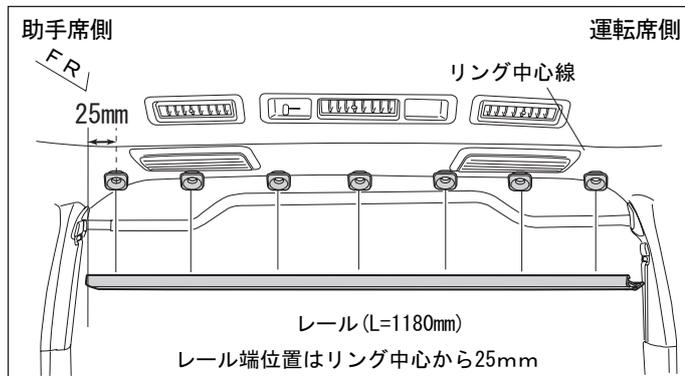
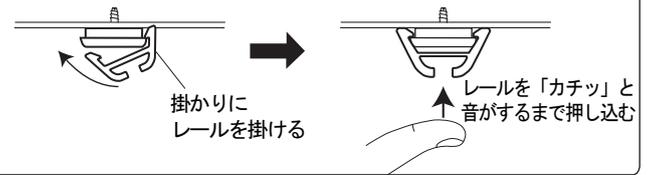
樹脂アンカーをレールに対して直角に開くように差し込まないと、ワイヤーハーネス等に干渉します。



④レールをリングに嵌め込む。

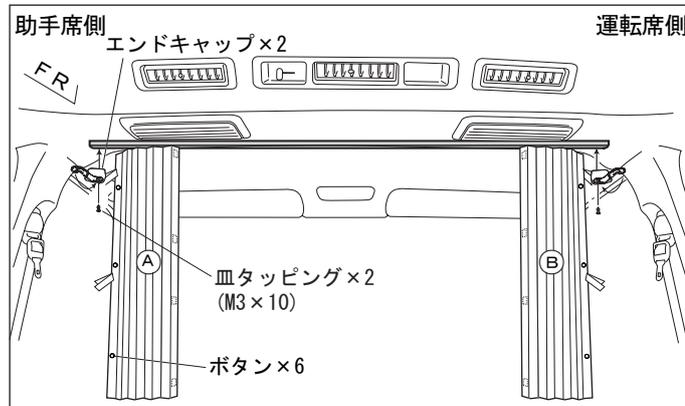
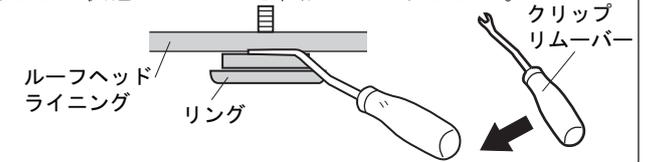
注意

レールをリングに押し込む際は、リングの片側の掛かりにレールを掛けてから、もう片側へ押し込むように固定してください。



注意

ルーフヘッドライニングがしずみ、リングにレールが固定しにくい場合はクリップリムーバーをリングとルーフヘッドライニングの間へ入れて支えた状態でレールを固定してください。

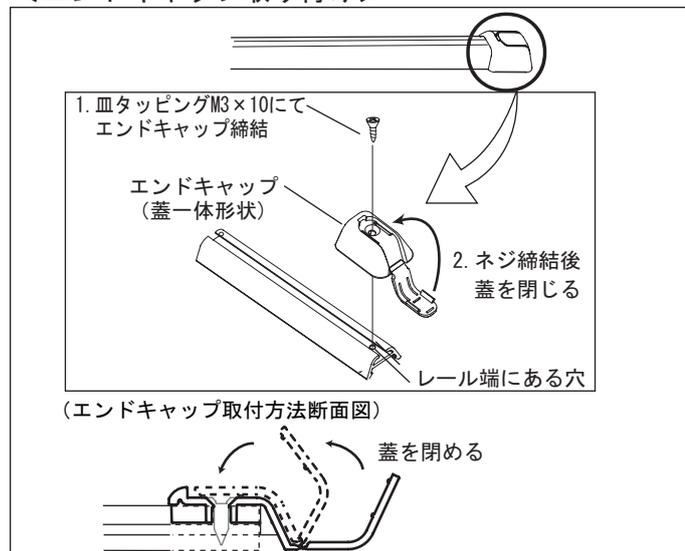


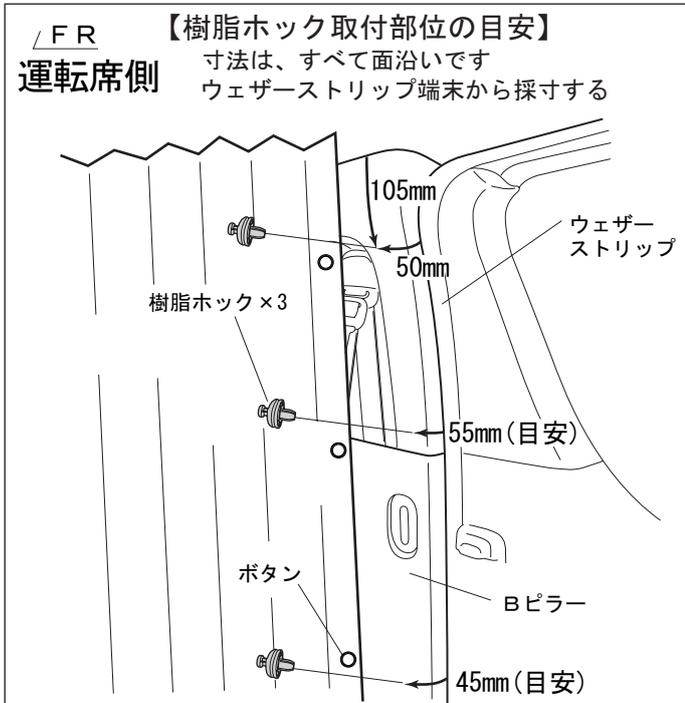
◎カーテン生地・固定具の取り付け

(ナロータイプ)

- ①左図を参考に取り付けしたレールにカーテン生地を組み付ける。
- ②レール両端にある穴へ皿タッピングでエンドキャップを取り付ける。
- ③エンドキャップに一体化している蓋を閉じる。(蓋部に付いている2ヶ所のツメをエンドキャップ本体にある長穴へかける)

<エンドキャップ取り付け>

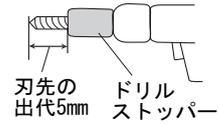




④左図を参考に取り付け位置をマーキングする。

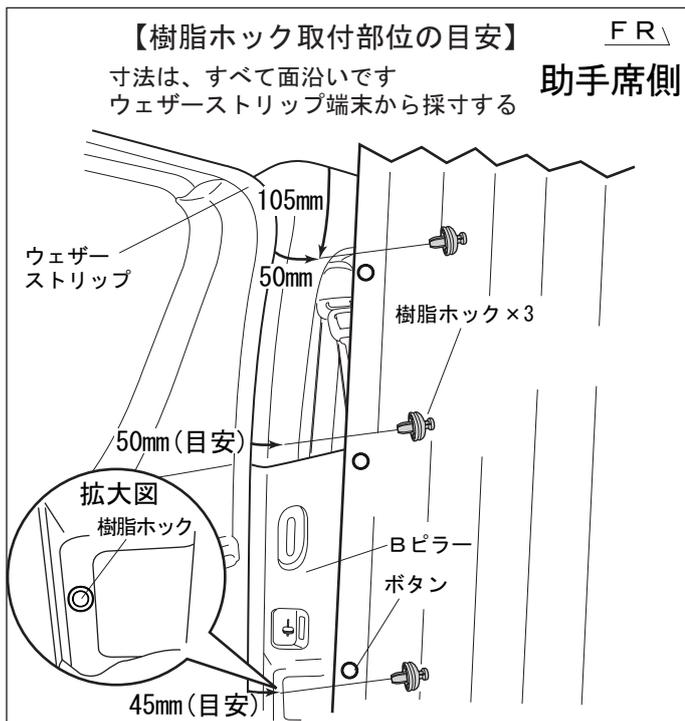
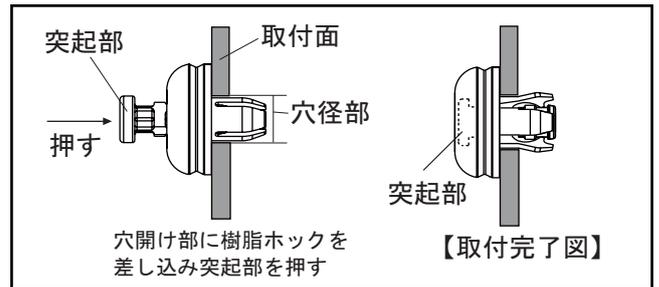
⑤マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開け後
 ドリル(φ6.0)で穴開けする。

⚠ 注意



左側Bピラー裏にワイヤーハーネスがある為、樹脂ホックの穴開けの際はドリルストッパーを必ず取り付けてください。また、穴開けはトリムと垂直にしてください。刃先の出代は5mm以内を目安としてください。

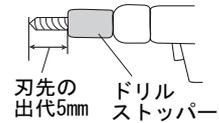
⑥穴開け部に樹脂ホックを差し込み突起部を押し込む。



⑦左図を参考に取り付け位置をマーキングする。

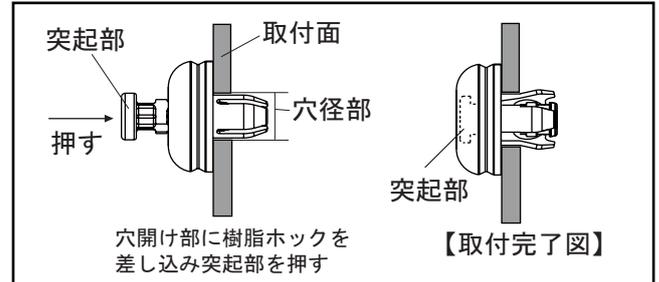
⑧マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開け後
 ドリル(φ6.0)で穴開けする。

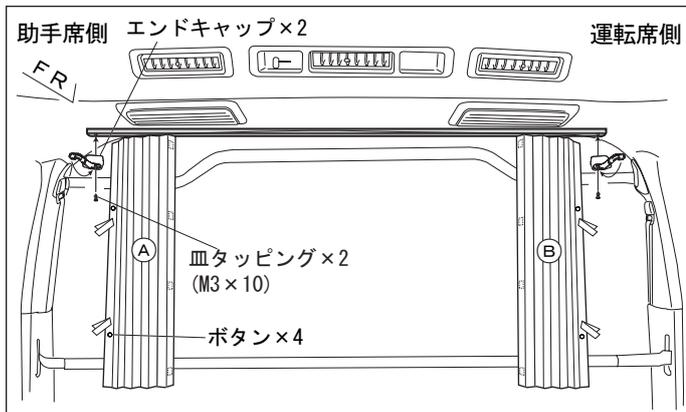
⚠ 注意



左側Bピラー裏にワイヤーハーネスがある為、樹脂ホックの穴開けの際はドリルストッパーを必ず取り付けてください。また、穴開けはトリムと垂直にしてください。刃先の出代は5mm以内を目安としてください。

⑨穴開け部に樹脂ホックを差し込み突起部を押し込む。

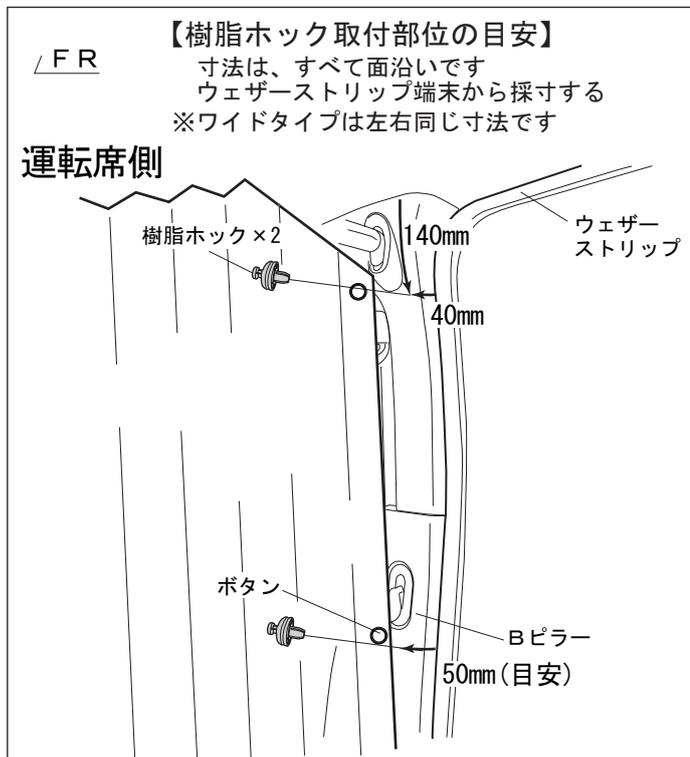
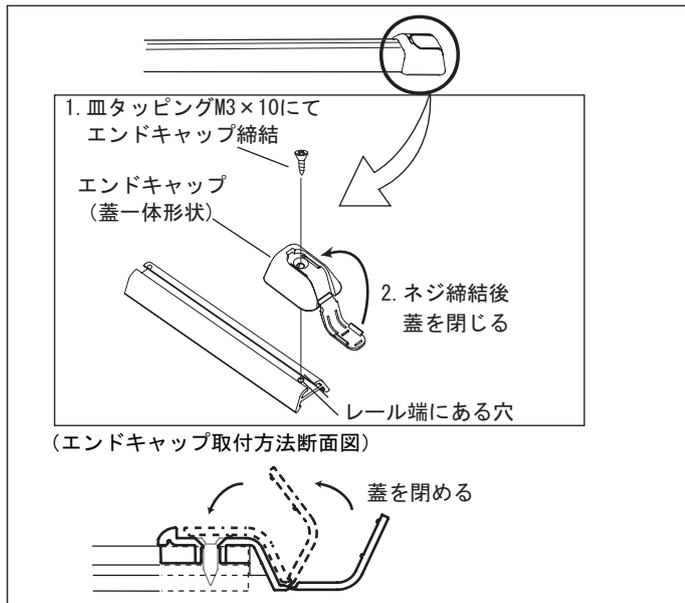




◎カーテン生地・固定具の取り付け (ワイドタイプ)

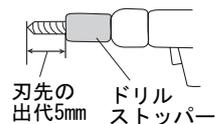
- ①左図を参考に取り付けたレールにカーテン生地を組み付ける。
- ②レール両端にある穴へ皿タッピングでエンドキャップを取り付ける。
- ③エンドキャップに一体化している蓋を閉じる。(蓋部に付いている2ヶ所のツメをエンドキャップ本体にある長穴へかける)

<エンドキャップ取り付け>



- ④左図を参考に取り付け位置をマーキングする。
- ⑤マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開け後ドリル(φ6.0)で穴開けする。

⚠ 注意



助手席側Bピラー裏にワイヤーハーネスがある為、樹脂ホックの穴開けの際はドリルストッパーを必ず取り付けてください。また、穴開けはトリムと垂直にしてください。刃先の出代は5mm以内を目安としてください。

- ⑥穴開け部に樹脂ホックを差し込み突起部を押し込む。

